

CIEC 第 44 回研究会報告

テーマ：「インテルの最新 CPU によるワイヤレスコンピューティングと
アップルの最新テクノロジーによる教育活用」

日時：2004 年 5 月 29 日（土）14：00～17：00

会場：大学生協杉並会館 2 階会議室

出席者：約 40 名

「最新の次世代モバイル CPU とワイヤレスコンピューティング」
株式会社インテルプラットフォーム&ソリューションマーケティング部
菅原 直人

「アップルコンピュータの最新テクノロジーによる教育活用」
～教育現場に於ける Mac OS X の導入事例～
アップルコンピュータ株式会社 ディベロップメントエクゼクティブ
サーバーソリューション 安田 伸幸

1. 次世代テクノロジーとワイヤレスコンピューティング

（株）インテル・プラットフォーム&ソリューションマーケティング部菅原直人氏の発表は、ノートブック型の PC が一人に 1 台という環境の変化により大学の取り組み形式が変革されつつあり、大学のキャンパスにモバイル世代が到来していると述べた。その理由は、高いパフォーマンスを保ちながら電力消費の少ないキャッシュメモリを搭載し、使用されていないロジック部分への電力供給がカットされる設計の CPU、パソコン内の主要部品の接続やデータのやり取りの要となるチップセットの低消費電力化、そして無線 LAN 部品の設計段階からの省電力化などによって、デスクトップ並みの性能を持ちながら、数時間のバッテリー持続時間を実現する軽くて薄いモバイル PC が開発できたことを挙げた。これらの長を活かすことによって、企業では仕事のやり方を変え、業務のモバイル化・インフラコストの削減化など、またキャンパスではさまざまな取組において高速化できるような環境整備が実現しつつあるが、特に教育の現場に適応できることを考えていくのが課題であると締めくくった。

2. アップルコンピュータの最新テクノロジーによる教育活用 教育現場における Mac OS X の導入事例

安田伸幸氏（アップルコンピュータ（株）ディベロップメントエクゼクティブサーバーソリューション）は Mac OS X サーバーの紹介を行い、さらに UNIX と Mac の関係についても触れた。Mac OS X の特徴は 3 つのアプリケーションと 3 つのグラフィックスを使える環境にあると説明した。また、ichat という新機能を設け、設定が簡単であること、UNIX ベースでありながらアプリケーションが豊富であることなどを挙げて使い易さを常に追求していることを強調した。X サーバーの紹介では、UNIX ベース、業界標準を採用、GUI による統合管理、オールインワンサーバ、クラスプラットフォームでも運用可能であるなど常にユーザーの視点に立った開発を行っている述べた。

次に、movieSynch（ムービーシンク）のビデオ&スライド同期配信システムを使ったプレゼンテーションが行われた。大学の講義などがそのままオンラインコンテンツに作成できるシステムであることなどが紹介された。

以上

(文責：石川祥一・カンファレンス委員)